

Old and New

山里に息づく手仕事

古くて新しい。

京都久多の
山村生活用具
収蔵展示 無料

2025. **10.26** sun
10:00am - 15:00pm

14:00～
復元した地機(天秤腰機)を
用いた機織りの実演をします。

京都市公設民営老人福祉施設
京都市久多いきいきセンター 3F
〒520-0462 京都市左京区久多下の町 203

主催 久多自治振興会
協力 京都芸術大学 日本庭園・歴史遺産研究センター
京都市文化市民局 文化財保護課

京都 久多の山村生活用具収蔵展示

主催:久多自治振興会
協力:京都芸術大学 日本庭園・歴史遺産研究センター / 京都市文化市民局 文化財保護課

2025年10月26日（日）に開催される〈久多 秋の里山まつり 2025〉にあわせ、久多いきいきセンター3階に収蔵展示されている、京都市登録有形民俗文化財「久多の山村生活用具」を特別解説付きで公開いたします。また14:00からは、今年復元した地機（天秤腰機）を用いて機織りの実演をいたします。

【日時】 2025年10月26日（日）10:00-15:00

【会場】 京都市公設民営老人福祉施設 京都市久多いきいきセンター3階

〒520-0462 京都府京都市左京区久多下の町203

国道367号線 大津市葛川梅ノ木から西へ約7km ★無料駐車場あり



いきいきセンター

■14:00- 復元した地機（天秤腰機）を用いた機織りの実演

地機は古代から使われてきた織機。麻・木綿など植物繊維を織りました。織り手が地面近くに座り腰当てで経糸を張り、足の先に結んだ縄を引いて経糸を開口し、そこに杼で緯糸をとおし、打ち込んで織り上げます。

2025年、久多に残されていた地機の部品を組み立て、足りない部品は新たに作り、復元しました。今回はこの地機を用い、実際に麻布を織っていきます。

地機は日本で最も古い織機のひとつとされており、その奥深い技術を間近でご覧いただける貴重な機会となっております。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

